

第40回

昭和池田賞

応募要項



〒142-0041 東京都品川区戸越5-17-14
☎03-3785-1149 FAX03-3785-1273

<http://www.smk.co.jp/company/ikeda/>

40TH-SHOWA-KENEEDA-PRIZE

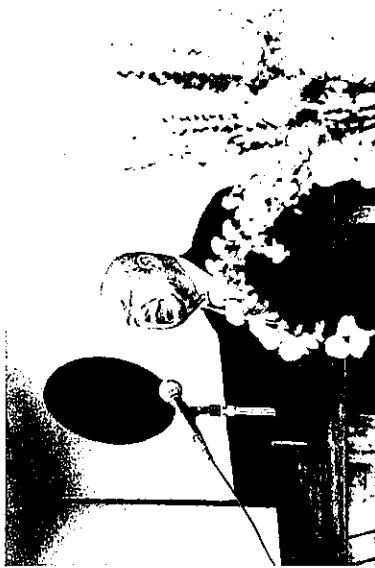
「昭和池田賞」募集の趣旨

公益財団法人 昭和池田記念財団は、SMK株式会社の創業者池田平四郎と、始源子夫人(いすれも故人)によって、青年の育成と、社会福祉のために、私財を投じて1976年に設立された財團です。

学生論文・昭和池田賞は、当財團の設立5周年を機に、学生の育成の一環として制定されました。

学生諸君がそれぞれの分野で学問を究め、より広い視野に立ち、磨かれた漢英力をもって、明日の日本、明日の世界に貢献される願いがこめられています。

「昭和池田賞」が、賞とともに入選者に奨学金を付与しているのは、そういう趣旨によるものです。一人でも多くの学生諸君が応募されることを期待しております。



創設者（初代理事長）池田 平四郎

応募規定

課題

新型コロナウイルスの感染が世界中に広がり、人々の生活や経済は大きな変化を強いられました。特効薬や新型ワクチンの研究開発が精力的に進められている一方で、開発に成功したとしても供給体制が整うまではしばらく時間を要すると考えられます。経済・文化への影響・打撃ははかり知れませんし、感染防止のための行動制限と個人の権利との対立や、感染者を特定し誹謗中傷するような動きが見られるなど、国家・社会・個人の関係性という文脈でも変化が認められます。

新型コロナウイルス以外にも、弱体を保ってきた米国と新興大国である中国の対立先鋭化、米国におけるBLM運動、香港やウイグルにおける法改正や人権の問題など、国際秩序の枠組みにインパクトを与える出来事が多発しています。日本は米中の間という地政学的に重要な位置に存在しており、またそれ故に難しい舵取りが迫られています。

このように、国際的にも、日本国内においてもこれまでの枠組みが通用しづらくなってきた困難な時局に、いかに対処して前進するか、学生諸君の柔軟な発想による考え方を募ります。自分の目で確かめ、自分の足で情報を収集し、自分の考え方を示す、力強い論文を募集します。

論文は、下記のテーマから選び、問題を掘り下げ、副題をつけ提出してください。

- 1 ポストコロナ社会を考える
- 2 日本の伝統文化を考える
- 3 日本の針路、この考えはどうだ！
 - ① 日本国の安全保障と憲法
 - ② グローバル社会の展望と日本
 - ③ 日本国人口1億人の維持策を問う
 - ④ 科学技術立国としての日本を考える
 - ⑤ その他

表紙のことば

「青年たちが、社会に立ちはだかる雷や風雨にめげず、大樹のように、すくすくと逞しく育つて、雲を突き破り、枝葉を伸ばしてほしい」という願いがこもっています。
繁栄が期待される、希望の21世紀です。」
作；横山隆一（マンガ家）

作品の形式

1. 論文
2. 映像

DVDディスク、またはUSBメモリーによるもの。
テーマは共通、いずれも表紙と梗概(800字以内)を添付すること。

④応募作品の公表や二次的使用的権利は、弊財団に帰属します。
⑤応募作品は返却いたしません。審査内容のお問い合わせには応じかねます。

⑥引用資料・参考文献等は注釈をつけ、一覧表にまとめ出所を明らかにしてください。
⑦個人情報保護の関係上、記入された内容は本目的以外に用いることはありません。

応募方法

応募規定に従い、令和2年10月(募集受付開始)より、令和3年2月末日(締め切り)までに、作品を下記へ郵送してください。(締め切り当日消印有効)

● 提出先
〒142-0041 東京都品川区戸越5-17-14
公益財団法人 昭和池田記念財団
「昭和池田賞」係

日 程

- 募集開始 2020年10月
- 締め切り 2021年2月末日
- 入賞発表 2021年6月下旬
- 贈賞式 2021年7月上旬

※入賞者には直接通知します。
(月刊「公募ガイド」にも掲載予定)
[http://www.smk.co.jp/]

審査委員

加藤諦三	早稲田大学名誉教授
木村忠正	立教大学教授
河野洋平	元衆議院議長
石井威望	東京大学名誉教授
佐々木正峰	独立行政法人国立科学博物館顧問
中村利雄	(公財)全国中小企業振興機関会長
池田彰孝	(公財)昭和池田記念財団理事長
コーディネーター	株アイデアファンド代表取締役CEO
大川内直子	株アイデアファンド代表取締役CEO

(敬称略)

賞	昭和池田賞 1名 賞金50万円と当財団規定の奨学金(給付型)。
優秀賞	若干名 賞金20万円と当財団規定の奨学金(給付型)。
努力賞	適格の応募者全員に記念品を贈呈します。

応募資格

短大、大学、大学院に在籍する学生。

論文

A4判の用紙で、本文6,000字以上、12,000字以内(必要に応じて表図を付す)。表紙、目次を添付。黒インキ、黒のボールペンを使用して下さい。引用文献・参考資料一覧表の添付は必須事項ですが、上記の制限枚数に含みません。
パソコンのワード等の場合は、A4判の用紙で上記の文章量を換算してください。
論文は日本語に限りますが、原文が英語、中国語の場合は日本文にそれを添付して補うことは可。

映像

DVDディスク、USBメモリー、共に、10分以上20分以内とします。
作品の形式 映像データはWindows Media Playerで再生可能なformat形式
ファイル形式

梗概

論文、映像の、いずれの作品でも、800字以内の梗概をつけること。
表紙

表紙には、下記事項を必ず記載してください。
* 講題と副題
* 氏名(ふりがな)、生年月日、性別
* 学校名、学部、学年、学校所在地
* 自宅住所、電話番号、Eメール・アドレス
* 郵便住所、電話番号

注意事項

- ①表紙に所要事項が欠落していると失格になります。
- ②匿名は受けません。
- ③応募作品は未発表作品に限ります。他のコンテストに応募中の場合は注記してください。

第38回

優秀賞

内山 幸奈氏(東京大学教育学部2年)
テーマ 日本の針路、この考えはどうだ！

(5)その他
『命の価値の線引きについて～相模原障害者殺傷事件を乗り越え歩む道とは～』

優秀賞

荒川 崇氏(早稲田大学文化構想学部4年)
テーマ 日本の針路、この考えはどうだ！

(5)その他
【田舎における外国人住民との共同性の醸成】

特別努力賞

ノルド繪利華ナターシャ氏(昭和女子大学人間文化学部4年)
テーマ 日本の針路、この考えはどうだ！

(2)グローバル社会における日本を考える
『増加する国際見に焦点を当て、日本の問題を考察する』

特別努力賞

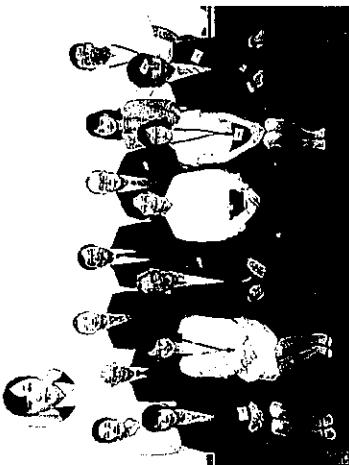
岡部 春樹氏(京都大学大学院人間環境学研究科修士1回生)
テーマ 日本の針路、この考えはどうだ！

(4)科学立国としての日本を考える
『科学技術の根底となる基礎研究が直面している現実』

特別努力賞

藤田 乃理子氏(奈良女子大学大学院人間文化研究科博士前期課程2年)
テーマ 日本の伝統文化を考える

【表現の変化とその心情一月の和歌を中心】
(学年は、応募時の学年です)



第38回贈賞式(2019.7.19)



審査風景
(2020.6.19)

最近の受賞者とテーマ

第39回

優秀賞

滝井 誠子氏(大阪大学大学院文学研究科博士前期課程1年)
テーマ 日本の針路、この考えはどうだ！
『生きる力』を育む教育的情報インフラ】

優秀賞

小川 譲央氏(東京大学教育学部3年)
テーマ 日本の針路、この考えはどうだ！
『自分らしい生』を全うするための意思決定のあり方とは何か～アドバンス・ケア・プランニングを現象学からみる～】

特別努力賞

藤井 富貴子氏(放送大学大学院文化科学研究科修士3年)
テーマ 日本国人口1億人の維持策を聞く
【高齢層にも優しい座面高ベンチの設置】と無縫社会にさせない「市民参加まちづくり」実践実験研究
特別努力賞

大村 樹菜氏(京都大学大学院総合生存学館修士2年)
テーマ 日本の針路、この考えはどうだ！
『ウェルビーイングを育む教育－日本におけるボジティブエデュケーションの可能性－】

理事長	池田 孝子	昭和池田記念財団
常務理事	田中 幸洋	SMK株式会社
監事	藤野 雄一	早稲田大学名誉教授
監事	河野 勉	元衆議院議員
監事	中澤 光	品川区長
監事	柿沼 伸	SMK株式会社
監事	伊藤 途	(公財)全国中小企業振興機関協会会長
監事	橋本 未知	衆議院議員
監事	柳原 伸治	伊勢知郎税理士事務所所長
監事	橋本 伸治	石油資源開発㈱相談役
事務局	〒142-0041 東京都品川区戸越5-17-14	☎03(3785)1149